

がつ ぎょうじよてい 4月の行事予定

にちようび 日曜日	げつようび 月曜日	かようび 火曜日	すいようび 水曜日	もくようび 木曜日	きんようび 金曜日	とようび 土曜日
	1 ・曲暮	2 ・フォークダンス ・卓球	3 ・曲暮	4 ・貯筋体操 ・パソコン ・ダンス研究会	5 ・曲暮 ・卓球	6
7	8 ・周辺地域巡回 事業 ・曲暮 ・ふれあいリズム体操	9 ・フォークダンス ・卓球	10 ・曲暮 ・各種相談日	11 ・パソコン	12 ・卓球 ・曲暮 ・ダンス研究会	13
14	15 ・曲暮 ・ふれあいリズム体操	16 ・フォークダンス ・卓球	17 ・曲暮	18 ・パソコン ・貯筋体操 ・ダンス研究会	19 ・卓球 ・曲暮	20
21	22 ・曲暮 ・ふれあいリズム体操	23 ・フォークダンス ・卓球	24 ・曲暮	25 ・貯筋体操 ・パソコン	26 ・卓球 ・曲暮 ・ダンス研究会	27
28	29 ・昭和の日	30 ・フォークダンス ・卓球				

あさひぶんかかいかん
朝日文化会館
か か かん

あさひぶんかかいかんれんらくさき
朝日文化会館連絡先
じゅうしょ しこくちゅうおうしみしまあさひ ちょうめ ばん ごう
住所：四国中央市三島朝日3丁目5番30号
TEL：0896-28-6070
FAX：0896-28-6104

会館だより
だい 493号 令和6年4月号



あさひぶんかかいかん がいかん
【朝日文化会館の外観】

【お知らせ】

- 周辺地域巡回事業 4月8日（月）15時30分～、三島地域
- 各種相談日 4月10日（水）10時～
人権相談、生活相談、困っていること、何でも話に来てください。

あたら であ 新しい出会い

4月から、新年度が始まります。これからの新生活に、胸を膨らませている方もいるのではないのでしょうか。

この時期は入学や就職などで生活環境が変わることで、新たな出会いや経験が増えます。

わたしたちは初対面の人に出会った時、自分の固定観念やこれまでの経験で相手を判断する事がありますが、人それぞれ顔が違うように、物事の考え方や受け止め方には違いがあり、それぞれ個性が全く同じの人はいません。

個性が違う相手を正しく理解するためには、普段からの何気ない会話やコミュニケーションを通し、相手の事を理解することで気持ちが通じ合うと思います。

例えば細い紐が一本だけでは切れやすいですが、たくさんの紐を束ねることでより強くなり、簡単には切れなくなります。私たちの心と心も、たくさん繋がることで人とひとの関係が強くなり、信頼が深まります。

私たちに言葉があります。気持ちのこもった言葉は人の心に届き、人とひとの心の繋がりを強くします。

出会いの春、一期一会という言葉がありますが、ひとつひとつの出会いに感謝したいです。

みんなが幸せで、笑顔がたくさん溢れる心豊かな街を目指していきましょう。



き むいしき へんけん 気づこう無意識の偏見

皆さんは、アンコンシャス・バイアスを知っていますか。

アンコンシャス・バイアスは、「無意識の思い込み、偏見」と訳され、誰かと話すときや接するときに、これまでに経験したことや、見聞きしたことに照らし合わせて、「この人は〇〇だからこうだろう」「ふつう〇〇だからこうだろう」というように、あらゆるものを「自分なりに解釈する」という脳の機能によって引き起こされるもので「無意識の偏見」とも呼ばれています。

たとえば、「仕事は男性がするもの」「家事は女性がするもの」など性別による固定的なイメージを持つ人もいます。

無意識の偏見は、誰もが持っているのですが、それが言動となり家庭や職場などで、差別を生み、相手の心を傷つけてしまう場合があります。

今まで自分が当たり前に思っていたことに「思い込み」や「決めつけ」がないか、発言や行動の前に一呼吸おいて、考えてみる必要があるかもしれません。

日頃からこういった気づきのアンテナを立てることで、お互いの人権を大切に、誰もが笑顔でいられる社会を共につくっていきましょう。

【日常の中のアンコンシャス・バイアスの例】

ステレオタイプ

人の属性をもとに先入観や固定概念で決めつけてしまう

正常性バイアス

問題があっても、「私は大丈夫」と思い込んでしまう

確証バイアス

自分の考えや経験則を正当化する情報ばかりを探してしまう

権威バイアス

権威のある人の言うことは、間違いのないと思ってしまう

集団同調性バイアス

周りと同じように行動しようとする

※アンコンシャスバイアスは多様で、上記以外にも様々なものがあります。



かいかりょう あんない 会館利用についてのご案内

毎月、ハローワークの巡回相談（職業相談）をしています。電話による予約制としています。人権相談、困っていること、何でも相談してください。

